

主 催

あなたはどのタイプ？

Art, Animation

アニメをつくりたい！
アートタイプ

ものづくりが好き。アニメなら、得意な役割で活躍できそう。ことばにならないコトをアニメで、もっと伝えたい！



Sciences

水や環境問題に取り組む
理系・社会科学タイプ

ポスター発表やってるけど、もっと伝わる「言語」があるといい。自分の研究や活動、関心あるコトを同世代に知ってほしい！



Global Action

国際交流や
社会貢献タイプ

世界共通語のアニメで、いろいろなひとと協働したい。英語だけでなく、自分の可能性を探してみたい！



アニコネとは

先輩の作品



「アニコネ 世界とつながるメッセージアニメ」は、2021年以来6か国から100名以上の若者が参加している、国際オンライン協働学習「高校生と日本語学習者のワークショップ」の発展形です。大学生メンターや専門家らと「水」を学び合い、自分の関心あるコトや得意領域をブーストさせて、世界にひとつのメッセージアニメを完成させます。

*大学生メンターと一緒にワークします。大学生の研究、活動や体験から学ぶことも多いでしょう。

これまでのメッセージアニメ ▶ <https://ani-connect.alljp.org/>

世界の若者と
チームを組む

安心して
話せる

「水」テーマの
メッセージアニメを
つくる

アニコネ・
ショーケースで
発信する



世界とつながるメッセージアニメ
Animation Connecting Global Youth

2026

参加無料

参加方法



オンライン

参加できる
ひと



- ・日本在住の高校生
- ・15歳～18歳のひと
- ・日本語学習者
- ・留学生
- ・部活など、チーム申込可

本内容は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。個人情報や成果物等の取り扱いについてはウェブサイトをご確認ください。

アニメの基本を学ぶ

プレ アニメ講習会

2026年 8月8日(土) 9日(日)

日本時間16:00 開始、約2時間30分

※2日間参加できるひとに限ります。

募集人数:30名

プロが指導する実習型講習。

絵が苦手、制作経験がなくても、楽しく参加できます。

講師:荒井知恵(あしたのんき)



あしたのんき「いろいろな水」 MIXじゅーす「雨の日の夜に」

参加募集中



※アニメ講習会を受講しなくても、ワークショップに参加できます。

世界の仲間とチームを組む！

ワークショップ & 交流

2026年12月～2027年3月

日曜日 全体ワーク6回+チーム活動

日本時間17:00 開始、約2時間30分

募集人数:40名 定員になり次第募集終了
ワークはやさしい日本語でおこないます。

チームで、テーマ「水」の学び合いや伝えたいコトの話し合い、アニメ共作と発表資料作成、メッセージ普及をおこないます。期間中に専門家や体験者と対話や意見交換できる「アニコネ交流」が数回あります。

講師:荒井知恵、長谷川怜思、ほか



参加募集開始
10月1日



<https://ani-connect.alljp.org/>

世界へ！ ファイナルプレゼン

アニコネ・ショーケース

《ゲスト発表あり》

2027年3月

※詳細とゲスト発表申込方法は順次発表します。

成果を一般公開します。

ワークショップに参加しない若者もゲストとして、メッセージアニメを発表できます

(テーマは水、環境、気候変動など)。

さらに、「発表者+参観者+専門家らの語り場」をワークショップ参加者が計画できます。

ゲスト募集
12月1日～



協力

Animated Learning Lab, The Animation Workshop - VIA University College / アニメーテッドラーニングにわくわくしている日本語教師グループ(「AWN」) 武蔵野美術大学 旅するムサビプロジェクト(旅ムサ x アニメーテッドラーニング) / 東京学芸大学 環境教育研究センター / 八千代エンジニアリング株式会社

助成

公益財団法人 国際文化フォーラム 未来をひらくTJF助成プログラム - アニメ講習会、ショーケース、交流、広報宣伝、メンター講習への助成

本活動は、「子どもゆめ基金」の助成活動です。国立青少年教育振興機構は、子どもたちの成長に必要な体験活動や読書活動を推進するため、「体験の風をおこそう」運動や「早寝早起き朝ごはん」国民運動にも取り組んでいます。

本活動では、子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。

National Institution For Youth Education
国立青少年教育振興機構

子どもゆめ基金



「体験の風をおこそう」運動

かわいい子には体験を！

— 子どもの頃の体験は人生の基盤 —

運動の詳細や各種資料等はこちらから→



全国の体験活動・プログラム
イベントをさがそう

体験活動情報サイト

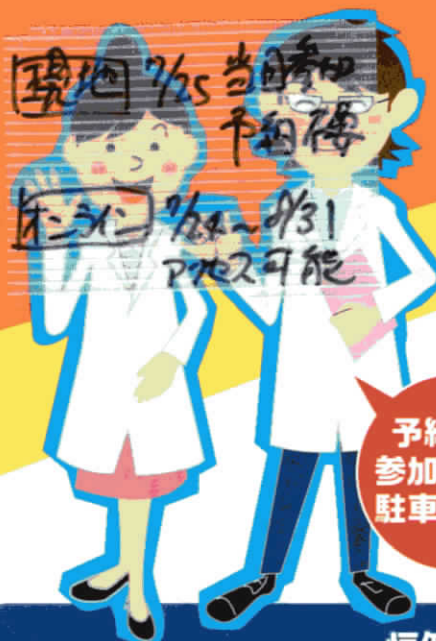


— ワークショップ、ショーケース、広報宣伝への助成

暑い! そんな夏休み
どこに? 行こ...



うちにおいでよ!
で、未来の情報通信に
触れてみよう!



予約不要
参加費無料
駐車場無料

暑さを自力で
吹き飛ばせ!!



恒例! 年に1度の真夏の祭典! 今年も開催!

NICT未来ICT研究所 一般公開2026

7/24(金) 13:00~

オンライン
開催

バーチャル会場 ~8月末まで

約200件のポスターや
動画で研究を紹介!
リニューアルしたバーチャル
未来ICT研究所で、未来を楽しく
学ぼう!

※一般公開専用サイトから入場できます。



新設したイベント広場の様子

YouTubeライブ ~16:00

現実とバーチャルを融合したXR
技術で、未来の情報通信技術を体感!

※宣伝動画やアーカイブもチェック!



公式チャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UC-DlggP32ee-WQWA4lplIEpRA>

7/25(土) 9:30~16:00
(※最終受付14:30)

現地開催

会場 未来ICT研究所 (神戸市西区)

兵庫県神戸市西区岩岡町岩岡588-2
体験や工作が盛りだくさん!
時間が足りないかも?!

・定員: 約600名
・満員時は入場制限あり
・食事スペースなし



現地イベント

見て・聞いて・学ぶ
【研究講演会】

- 午前の部: 11時~12時
- 午後の部: 14時~15時
- 1テーマ約20分×3公演

サイエンスを解き明かせ!
クイズラリー

展示を巡るクイズラリーは大人も悩む難問が!?

お気軽にご参加ください!

サイエンスワークショップ

小さなお子さまも楽しめる、わくわくサイエンス
体験を開催!

専用サイト公開中



開催内容、バーチャル会場、YouTubeライブ配信の
詳細もこちらからご確認いただけます!

https://www2.nict.go.jp/advanced_ict/ippankoukai/2026/



国立研究開発法人情報通信研究機構
未来ICT研究所

お問い合わせ NICT未来ICT研究所一般公開2026事務局

✉ mirai-ippankoukai@ml.nict.go.jp



NICTについて

国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)は、情報通信分野を専門とする我が国唯一の公的研究機関です。
未来ICT研究所は、このNICTの一翼を担う基礎研究の拠点として、特に先端的・基礎的な研究を実施しています。



7/24

(金)

オンライン開催

バーチャル会場 13:00 ▶ 8月末まで



バーチャル会場は専用サイトから！

神戸・東京・大阪の3拠点が集まるバーチャル会場



仮想空間に広がる未来ICT研究所を、アバターで自由に巡りながら体験できます。

- ★アバターで仮想空間を自由に見学
- ★約200件の研究ポスター、動画を公開
- ★カプセル集めやイベント広場など体験コンテンツあり

YouTubeライブ 13:00 ▶ 16:00



公式YouTubeチャンネル



一般公開の見どころやXR技術による現実空間とバーチャル空間の融合など、未来の技術を体感できる配信をお届けします。

※終了後はアーカイブで公開予定

7/25

(土)

現地開催

会場 未来ICT研究所 (神戸市西区) 09:30 ▶ 16:00 (※最終受付は14時30分)

7月25日(土)は、未来ICT研究所(神戸)を一般公開します。施設を見学しながら各研究室の研究内容に触れることができ、スタンプラリー形式のクイズも用意しています。また、ブロッコリーからのDNA抽出など、研究員が工夫を凝らしたサイエンスワークショップも多数開催します。小さなお子さまにも楽しんでいただけます。さらに、当機構の研究員が最新の研究内容を分かりやすく解説する「研究講演会」も実施します。

体験・工作

- ★極低温(-196℃)の世界と超伝導現象を体験
- ★偏光板を使ったキラキラ万華鏡作り
- ★XRで動物にエサやり体験
- ★脳そっくりスーパーボール作り
- ★スマホ顕微鏡を作って観察

他にも色んな体験ができるよ！



見て・聞いて・学ぶ【研究講演会】

午前の部 11:00 ▶ 12:00 午後の部 14:00 ▶ 15:00

3名の研究員が最新の研究をわかりやすく紹介！

光と電波がともに歩む、情報通信の未来
- ナノテクノロジーで通信の限界に挑もう -

岩松 秀弥 修士(工学)

未来ICT研究所
神戸フロンティア研究センター
ナノ機能集積ICT研究室



小さな脳から未来の情報技術へ
- ハエの社会性を支える微弱な電気信号 -

佐藤 耕世 博士(生命科学)

未来ICT研究所
バイオICT協創センター
ニューロICT研究室
行動神経生物学プロジェクト



脳のシンクロで見る心の距離
- 野球ファンの脳波から探る集団心理 -

真田 原行 博士(学術)

未来ICT研究所
脳情報通信融合研究センター
脳機能解析研究室
実生活脳波プロジェクト



7/31(金)
生徒のみなさまのアイデアがポスターに！／

Good マナー × Good ライフの Good なコトバ大募集！ 第11回

駅や電車内でのマナー向上を呼びかける、阪急電鉄のマナー広告
「Good マナー × Good ライフ」シリーズの新たなコトバを募集します。



テーマ：スマートフォンの利用マナー

Good なコトバ

=〇〇しても。〇〇しない。〇〇の部分を考える！！

まず、守ってほしいマナー（〇〇しない）を考えて、
その中に出てくる**同じコトバ**を使った、
良いシーン（〇〇しても）を考える！！



【過去作品例】

ポイントは“良い”シーンであること！

スマートに歩いても。
一年の目標はたてても。
お気に入りの曲をかけても。
味にうるさくても。

スマートフォンしながら歩かない。
車内で大きな音はたてない。
まわりに迷惑をかけない。
車内ではうるさくしない。

ユーモアあふれるコトバを、
ふるってご応募ください！
応募は右のQRコードもしくは、
下記URLから！



https://www.hankyu.co.jp/story/manner/manner_ideas.html

応募期間

2026年 7月31日（金）まで

学生向け

19/4/27

参加費
無料

「サイバーセキュリティ 体験講座（入門編）」

一だまされる前にレベルアップ！ 実践で鍛える防御スキルー

令和8年
8月22日(土)
13:00～16:00
(受付 12:30～)

サイバー攻撃は、今日、社会経済活動にとって大きな脅威となっています。又、SNSアカウントの乗っ取りやフィッシング詐欺など個人に向けても無差別に行われ、生成AIの進展により巧妙化・多様化しています。

本講座は、サイバーセキュリティ人材の裾野を広げることを目的に、セキュリティについて興味を持ち始めた学生を対象に実施するものです。講演・講義では、セキュリティに関する基礎的な知識に加え、セキュリティで広く用いられる技術やツールについて学びます。さらに、身近なフィッシング詐欺を題材としたハンズオン形式の演習を通じて、サイバーセキュリティに関する理解を深め実践的な知識の習得ができます。

特別なPCスキルは必要なく、スタッフのサポートもありますので、サイバーセキュリティに興味のある初心者の方も安心してご参加ください！

開催形式 会場及びオンライン(Web会議システム「Webex」)

会場 AP大阪茶屋町 会議室D+E(大阪市北区茶屋町1-27 ABC-MART梅田ビル8F)

定員 会場40名、オンライン50名

対象 サイバーセキュリティに興味がある
高校生、高専生、専門学校生、大学生、大学院生

持ち物 インターネット接続可能なPC

(推奨OS:Windows11/推奨Webブラウザ:Microsoft Edge、Google Chrome)

※上記以外のPCでも参加可能ですが、一部の演習に参加できない可能性があります。ご了承ください。
※インターネット環境は会場でご用意いたします。

開会 13:00-

講演 13:05-13:25

「サイバーセキュリティの学び方」

特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会 教育部会
株式会社ラック サイバー・グリッド・ジャパン 主席研究員
長谷川 長一 氏

講義 13:25-13:50

「サイバーセキュリティでよく使う技術やツール」

特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会 教育部会
NTTドコモビジネス株式会社 イノベーションセンター
Cyber Threat Intelligence Operations Architect
坪井 祐一 氏

演習 14:00-16:00

「フィッシング詐欺対策」

特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会 教育部会
株式会社ラック サイバー・グリッド・ジャパン 脅威インテリジェンスグループ
井上 圭 氏

お申し込み・詳細はこちら

URLまたは、右の二次元コードからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/yzYkZvHz61>

申込期限 令和8年8月14日(金) 17時まで



●お申込みの方へ●【個人情報保護方針】参加申込時に取得した個人情報は、本講座への参加申込の受付及び今後の関西サイバーセキュリティ・ネットワークの事業運営に必要となる場合にのみ使用し、第三者に開示・提供・預託は行いません。

本件問い合わせ 総務省 近畿総合通信局 サイバーセキュリティ室 TEL:06-6942-8546 e-mail: security-kinki@soumu.go.jp

主催：近畿総合通信局

共催：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局
(近畿総合通信局、近畿経済産業局、一般財団法人関西情報センター)
近畿情報通信協議会

後援：独立行政法人情報処理推進機構

協力：特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会

リサイクル適性 A
この印刷物は、印刷廃材の焼却・リサイクルできます。

19/4/20

ふれあいのまち K O B E ・ 愛の輪運動

心の輪を広げる体験作文 作品募集 [第38回]

12月の障害者週間を中心に、障害や障害のある人に対する関心や理解を深める取り組みが全国で実施されます。その一つとして、今年も、障害のある人となない人との心のふれあい体験をつつた『心の輪を広げる体験作文』を募集します。誰もが共に暮らす「共生社会」の実現を目指して、考えたこと、感じたこと、できること、できたこと……。みなさんの想いを伝えてください。

募集期間 | **07月01日** ²⁰²⁶ [水] - **09月04日** ²⁰²⁶ [金] 必着

テーマ | **出会い・ふれあい・心の輪**

障害のある人となない人との心のふれあい体験を広げよう

応募資格 | 神戸市内在住・在学の方

募集部門 | 「小学生」「中学生」「高校生・一般」の3部門

表彰 | 入選作品には賞状と副賞をお贈りします

表彰式 | 2026年12月5日 [土] こうべ市民福祉交流センター

詳細な日時は別途受賞者の方にお知らせします

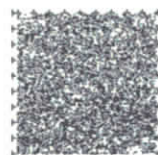
優秀作品は内閣府主催の全国大会に推薦します

2024年度に神戸市から推薦された作品が優秀賞を受賞しました！

〈主催〉ふれあいのまちKOB E・愛の輪運動推進委員会/神戸市社会福祉協議会/神戸市

【問い合わせ先】TEL | 0570-083330または078-333-3330 FAX | 078-333-3314

神戸市お問い合わせセンター(年中無休8時~21時) お問い合わせフォームはこちら▶



K O B E

作文作成要領

用紙：400字づめのB4判又はA4判 横向き縦書き原稿用紙

字数：小学生・中学生 2～4枚程度 高校生・一般 4～6枚程度

※原稿用紙の1行目に題名を記入し、2行目から本文を書き始めてください。

※パソコン等の電子機器による作成も可能です。

神戸市ホームページから参考様式(word)がダウンロード可能です。



応募方法（郵送・電子メール）

①郵送

応募用紙に必要事項を記入の上、作品と一緒に下記送付先にお送りください。

〈送付先〉神戸市福祉局障害福祉課 心の輪を広げる体験作文担当

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号

②電子メール ※手書き原稿のスキャンデータは不可

応募用紙に必要事項を記入の上、作品と一緒に下記送付先(MAIL)にお送りください。

神戸市ホームページから応募用紙(Excel)がダウンロード可能です。

神戸市ホームページ

〈送付先〉kokorowa@city.kobe.lg.jp

【小学生、中学生、高校生は学校を通じてお申し込みください】



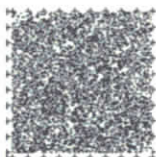
「心の輪を広げる体験作文」作品応募用紙

応募部門	該当する部門にチェックを入れてください		
	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生・一般 [職業]
題名			
お名前 [ふりがな]		年齢	
[]		歳 [年 月 日]	
自宅住所 〒 []			
TEL		MAIL	
FAX			
障害の有無		[障害種別：]	
無 ・ 有		[部位：]	
		[程度： 級]	
本作品が「未発表」であること		☐ はい ☐ いいえ	
本作品は、「他作品等からの模倣・流用・盗用等」「生成AIの使用」を行っていない（知的財産権など第三者の権利を侵害するものでないこと）		☐ はい ☐ いいえ	
小学生・中学生・高校生は下記もご記入ください			
学校名		担当教員名	
学校 年 組			
学校住所 〒 []		TEL	

応募作品の著作権は主催者に帰属し、作品の返却はいたしません。

個人情報は本事業のみに使用します。ただし、応募者の氏名、学校名、学年、年齢については、広報や作品集等に使用・掲載することがあります。

応募者全員に参加賞をお贈りします。



9/23 土



2026 Japan Science & Engineering Challenge

第24回 高校生・高専生科学技術チャレンジ

supported by **kao**



研究で、頂点へ

CHANGE THE FUTURE!

ジェイセック
JSECは科学技術・数学分野で全国の高校生・高専生と競うコンテスト

主催 **朝日新聞** **tv asahi**
株式会社朝日新聞社 株式会社テレビ朝日

応募期間
8/25 TUE ▶ 9/23 WED
JSEC <http://manabu.asahi.com/jsec/>
●詳細は公式サイトでご確認ください。

応募種別
① 少人数部門：1～3人による研究 ② 団体部門：4～20人による研究
※高専生は1～3年生対象。 ※②は同一校に限る。学校1クラスでの研究の応募は可。ISEF出場は対象外。
動物科学、植物科学、化学、生化学、細胞・分子生物学、微生物学、行動・社会科学、物理学・天文学、地球・環境科学、計算生物学・バイオインフォマティクス、組み込みシステム、システムソフトウェア、ロボット工学・知能機械、機械工学、材料科学、エネルギー：持続可能な材料・設計、環境工学、生物医学・健康科学、生体医工学、トランスレーショナル医科学、数学

全国一斉に審査 地方予選なし
予備審査、一次審査で特に高く評価された研究作品は、上位入賞を決める最終審査会に出場。
12/12 日 13 時
会場：東京大学・伊藤国際学術研究センター（東京・文京区）

大学総合型選抜などでも評価
入賞者や最終審査出場者は、全国の多くの大学において、総合型選抜・学校推薦型選抜などで評価されます。 [参考情報▶](#)



アイセフ
アメリカで開催される **国際大会 ISEF** に出場する日本代表も選抜！
60以上の国・地域から1600人以上が参加するISEF（国際学生科学技術フェア）。ISEF2026には、13研究で21人が出場し、5研究5人が優秀賞を獲得。うち1人は最高賞に輝いた。帰国後、21人全員に文部科学省の表彰が発表された。



協賛
kao 花王株式会社
JFE JFEスチール株式会社
Kurita 栗田工業株式会社
NGK NGK株式会社
SONY ソニー株式会社
Denka デンカ株式会社
EBARA 株式会社荏原製作所
SEKISUI 積水化学工業株式会社

協力
TAKENAKA 株式会社竹中工務店
PILOT 株式会社パイロットコーポレーション
住友ベークライト 住友ベークライト株式会社
EXEO エクシオグループ株式会社
朝日学生新聞社 株式会社朝日学生新聞社

JSEC 3D会場
<https://jsec.asahi.com/>



後援 文部科学省 環境省 農林水産省 特許庁 科学技術振興機構 国立科学博物館 全国高等専門学校連合会



2026
Japan Science &
Engineering Challenge

第24回 高校生・高専生
科学技術チャレンジ

supported by KAO

JSEC ジェイセック

科学技術・数学分野で
全国の高校生・高専生と
競うコンテスト



応募受付期間

2026年8月25日(火)～9月23日(水)

参加資格

日本国内の高校生・高等専門学校生(1～3年生)・中等教育学校生(4～6年生)

①少人数部門(1～3人による研究)

②団体部門(同一校の4～20人による研究)

※②は学校1クラスでの研究の応募も可能です。②はISEF出場の対象外です。

予備審査(書類審査)

10月上旬～中旬。書類審査による採点・評価。

一次審査(ファイナリスト選考)

10月下旬～11月上旬。最終審査会に進む研究作品を35以上選考。

最終審査会(プレゼンテーションと質疑応答による審査)

12月12日(土)・13日(日)。専門審査と企業審査で総合評価。

賞(予定)

グランドアワード

[少人数部門]

最優秀賞……………<賞状、盾、研究奨励金50万円>

文部科学大臣賞……………<賞状、盾、研究奨励金30万円>

環境大臣賞……………<賞状、盾、研究奨励金30万円>

[団体部門]

団体最優秀賞……………<賞状、盾、研究奨励金50万円>

特別協賛社賞

花王賞……………<賞状、研究奨励金30万円、国内スタディーツアー招待>

協賛社賞

JFEスチール賞……………<賞状、研究奨励金20万円>

栗田工業賞……………<賞状、研究奨励金20万円>

NGK賞……………<賞状、研究奨励金20万円>

ソニー賞……………<賞状、研究奨励金20万円>

デンカ賞……………<賞状、研究奨励金20万円>

荏原製作所賞……………<賞状、研究奨励金20万円>

積水化学工業賞……………<賞状、研究奨励金20万円>

主催者賞

朝日新聞社賞……………<賞状、研究奨励金20万円>

特別協賛社奨励賞

花王奨励賞 2研究作品<賞状、研究奨励金10万円、国内スタディーツアー招待>

協力社賞

竹中工務店賞……………<賞状、研究奨励金10万円>

パイロットコーポレーション賞……………<賞状、研究奨励金10万円>

住友ベークライト賞……………<賞状、研究奨励金10万円>

エクシオグループ賞……………<賞状、研究奨励金10万円>

朝日学生新聞社賞……………<賞状、研究奨励金10万円>

主催者奨励賞

テレビ朝日奨励賞……………<賞状、研究奨励金10万円>

審査委員奨励賞……………<賞状、研究奨励金5万円>

優秀賞……………最終審査進出作品に対して <賞状>

敢闘賞……………一次審査で高く評価された作品に対して <賞状>

入選……………原則、予備審査通過作品に対して <賞状>

佳作……………入選に次ぐ優れた研究と評価された作品に対して <賞状>

※グランドアワード以外の賞は、少人数部門、団体部門のどちらからでも選ばれる可能性があります。



JSEC2025 最終審査会出場者

JSECは、全国の高校生と高等専門学校生を対象に、2003年に始まった科学技術の自由研究コンテストです。幅広い分野から研究作品を募り、専門家による書類審査とプレゼンテーション審査で優秀な作品を表彰します。対象となる研究分野は、伝統的な「理科」の範囲に加え、ロボット工学、数学、行動・社会科学など多岐にわたります。都道府県ごとの地方審査はなく、全国から直接応募できます。

JSECでは、自発的に考えて課題を見つけ、解決し、さらに展開しようとする若い人材を応援します。理数教育の増進に資することで、社会が抱える様々な課題や地球規模での問題の解決・改善に向け、科学技術の力で挑む次世代人材の育成を目指しています。



国際大会への道

ISEF2026で
日本勢初の「最高賞」受賞

JSECの入賞者の中から、翌年5月に米国で開催されるISEF(国際学生科学技術フェア)に出場する日本代表を選抜します。

ISEFは、60以上の国や地域から集まる1600人以上が研究成果を競う世界最大規模の国際大会です。ISEFへの出場が決定すると、英文資料の作成や英語プレゼンテーション練習の支援、ISEFに出場した先輩によるアドバイス、集合研修などのサポートを受けられます。米国アリゾナ州フェニックスで開催されたISEF2026には、JSECから過去最多の13研究21人が参加し、5研究5人がグランドアワードで優秀賞として表彰され、うち1研究1人は全22部門から1件が選ばれる最高賞に輝きました。帰国後、21人全員に文部科学省の表彰が発表されました。

大学入試での評価について

JSECでの実績は、多くの大学の総合型選抜、学校推薦型選抜などで評価の対象になっています。



朝日新聞

JSEC

検索

<https://manabu.asahi.com/jsec/>

Saturday Afternoon Physics 2026



10/9 14時

Neutron star

10^{57} 個

Nucleus

1-300個

$$\hbar\omega =$$

$$\sqrt{\frac{\hbar^2 K_A}{m \langle r^2 \rangle}}$$

$$\langle \text{BCS} | \hat{P}^\dagger | \text{BCS} \rangle = \frac{\Delta}{G}$$

4週間で!

最先端の物理を
高校生に

対面&オンライン 豊中・吹田キャンパス

10/24 ▶ 11/14

毎週土曜日(4週連続)

15:00~18:00

<https://www.yukawa.phys.sci.osaka-u.ac.jp/SAP/>

■募集対象：高校生 ■参加費：無料
■募集人数：500名程度

[主催] 大阪大学大学院理学研究科

[共催] 大阪大学大学院工学研究科、大学院基礎工学研究科、全学教育推進機構、核物理研究センター、レーザー科学研究所

[後援] 大阪府教育委員会、奈良県教育委員会、兵庫県教育委員会、京都府教育委員会、京都市教育委員会、日本物理教育学会近畿支部、大阪府高等学校理化教育研究会、朝日新聞社、大阪大学 SEEDS プログラム、大阪大学大学院理学研究科・理学部湯川記念室 (以上予定)

[協力] 大阪大学コアファシリティ機構



土曜学習応援団

大阪大学は文部科学省が推進する子供の豊かな学びを支える取り組み「土曜学習応援団」に賛同している団体です。

Saturday Afternoon Physics 2026

最先端の物理を高校生に



大阪大学
10/24 11/14
毎週土曜日
(4週連続)
15:00~18:00

■プログラム

対面&オンラインで開催します。プログラムは、変更する場合があります。

- 第1回 10/24 豊中
- 講義 自然界をめぐるたびへのいざない 小林 信之 先生
 - 体験 身の回りの物理を体験しよう
 - 講義 物質の世界への旅立ち —新しい“観る”をつくる— 豊田 岐聡 先生

- 第2回 10/31 吹田
- 施設見学 吹田キャンパス見学
工学部 電子情報工学科、
レーザー科学研究所、
核物理研究センター

- 第3回 11/7 豊中
- 講義 量子の世界への旅立ち —光の物理から量子力学へ— 渡辺 純二 先生
 - 実習 分光計で見る量子の世界
 - 講義 宇宙への旅立ち —鉱物と水の物理で探る地球深部の“海”— 土屋 旬 先生

- 第4回 11/14 豊中
- 講義 原子核・素粒子の世界への旅立ち —3億トンの角砂糖?— 大田 晋輔 先生
 - 実習 霧箱で放射線を見よう 修了式

■参加申し込み方法



参加をご希望の方は、左のQRコードからアクセスしてください。
教職員・保護者のオブザーバー参加が可能です。

申し込み期限 2026年10月9日(金)

※定員に達した場合、期限前に締め切ることがあります。

■お問い合わせ先

〒560-0043 豊中市待兼山町1-1 大阪大学 大学院理学研究科 SAP事務局

E-mail sap@phys.sci.osaka-u.ac.jp

参加者の声 STUDENTS' VOICES



レーザー科学研究所



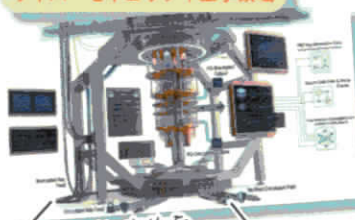
施設見学のみどころ

核物理研究センター

リングサイクロトロン

工学部見学コース

サイバーセキュリティ工学領域



高密度物質反応デザイン領域



データ生成工学講座

有機フレキシブルシステム領域

